学校番号	412

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店出版）						
副教材等	現代高等保健体育ノート　（大修館書店出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生涯にわたる健康問題とそれを支える社会のしくみや国際的な視野で地球環境の現状と将来について、現在の自分の思考の範囲を超えて興味・関心を持とう。
そのために正確な知識・理論を学習しよう。知識が増えることで興味・関心が広がり、さらなる探究心が生まれる。
正確な知識・理論は思考を発展させる基礎となる。
正確な知識・理論に裏づけされた思考、判断を基に、実践や表現につなげていこう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	健康を保持増進するための課題や個人及び社会生活における健康･安全課題の解決に役立ち、自らの健康の適切な管理及び環境の改善に必要な基礎的な事項を理解している。	健康を保持増進するための課題や個人及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康を保持増進するためには、自らの健康の適切な管理や環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人及び社会生活における健康課題・安全課題について意欲的に学習し、取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代社会と健康	交通事故の現状と要因 安全な社会の形成 交通における安全	a：事故の発生には、様々な要因が関連していることを理解し、事故を防止するための方法について、記述、説明できる。 b：安全な社会づくりについて、自他や社会の課題の解決方法を筋道を立てて説明できる。 c：安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート
		応急手当の意義とその基本 日常的な応急手当 心肺蘇生法の原理とおこない方	a：適切な応急手当は、傷害や疾病の悪化を防いだり、苦痛を緩和したりすることを理解し、基本的な応急手当を実施することができる。 b：習得した知識や技能を事故や災害で生じる傷害や疾病に関連付けて、適切な方法に応用することができる。 c：応急手当について、自身の実生活と置き換えて考え、学習活動に取り組もうとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート 実習 課題学習の成果物
	生涯を通じる健康	ライフステージと健康 思春期と健康 性意識と性行動の選択	a：思春期における心身の発達や健康課題を理解し、説明、記述することができる。 b：生涯の各段階における健康について、習得した知識を基に課題の解決方法を考えることができる。 c：生涯の各段階における健康課題について調べるなどの学習活動に取り組もうとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート 課題学習の成果物

		妊娠･出産と健康	a：妊娠・出産期や出産後の母子の健康問題についての理解を基に、母子保健サービスの具体的な活用について理解を深めることができる。 b：妊娠・出産の過程での健康問題を考え、どのような生活習慣や意識が必要かを考えることができる。 c：妊娠のしくみと出産にいたる過程について正確な知識を収集する姿勢を持ち、母子保健サービスについて具体的な内容の把握しようとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート 課題学習の成果物
		避妊法と人工妊娠中絶	a：自分のその時々にふさわしい避妊法を選択できるまで理解を深めることができる。 b：避妊法の理解を基に家族計画の意義を考えることができる。 c：避妊法の種類と各々のしくみを正確に理解しようとする。また、偏りなく様々な避妊法を理解しようとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート 課題学習の成果物
2学期		結婚生活と健康	a：結婚生活と健康との関連について、身体、精神、人間関係、親としての責任の面から理解を深めることができる。 b：健康的な結婚生活のために必要な要素はどうすればできるのか、生活習慣や必要な行動について考えることができる。 c：健康的な結婚生活を過ごすためには、心身に何が必要かを考えようとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート グループディスカッションの発表

		中高年期と健康	a: 中高年期の健康のために今からできることは何か、すべての人が暮らしやすい社会のための具体的な取り組み例を理解することができる。 b: 加齢による心身の変化、特に衰えについてその原因を考えて対策を講じることができる。高齢化社会に対するさまざまな取り組みを自らの視点で提案することができる。 c: 加齢による心身の変化の内容をその多様性、個人差まで着目できる。また高齢化社会の現状に目を向けようとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート グループディスカッションの発表
		働くことと健康	a: 労働による傷害や職業病などの労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い変化してきたことを理解することができる。 b: 労働災害の実態、原因を知り、健康に働くために社会で必要なことを考えることができる。 c: 働く人の健康問題について、実態と最近数十年の変化を理解し、将来の働き方を考えようとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート グループディスカッションの発表
		労働災害と健康 健康的な職業生活	a: 働く人の健康の保持増進は、職場の健康管理や安全管理とともに、心身両面にわたる総合的、積極的な対策の推進が必要であることを理解することができる。 b: 労働災害の実態、原因と共に働く人の権利、安全、健康を守る法律や薦められている活動と取り組みを理解し、自らの将来の問題として意識することができる。 c: 労働災害と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート グループディスカッションの発表

3学期	健康を支える環境づくり	保健サービスとその活用 医療サービスとその活用	a: 行政及びその他の機関などから健康に関する情報、医療の供給などの保健・医療サービスが提供されていることを理解することができる。 b: 保健・医療制度について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、社会生活と関連付けて考えることができる。 c: 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート 課題学習の成果物
		医薬品の制度とその活用	a: 医薬品の効能と副作用について理解し、薬害の実情と安全性を守るしくみについて理解することができる。 b: 医薬品の正しい理解を基に、各人の特性や目的や症状に合ったものを選択することができる。 c: 医薬品について身近なものからそうではないものまでさまざまな種類があり、目的、効果、販売方法の違いについて着目しようとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート 課題学習の成果物
		さまざまな保健活動や対策	a: 我が国や世界では、健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることを理解することができる。 b: 保健活動のための民間組織及び国際組織について理解し、命や健康を守り支える社会の取り組み、そこで活動する人々に思いを馳せ、命を尊ぶ姿勢を身につけることができる。 c: 様々な保健活動や社会的対策について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート 課題学習の成果物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度